



進路懇談が始まります

11月5日(水)から進路懇談が始まります。3回目の進路希望調査を参考に担任の先生とおうちの方とみなさんの三者で私立高校の受験を中心に話を進めることとなります。専願で受ける人も、併願で受ける人も、私立高校は受験しない人も、大切な話をする時間となりますので、事前に志望校について調べ、自分の意見をしっかりとをもって懇談に臨むようにしてください。

前回提出された進路希望調査を確認すると、乱雑な字で書いていたり、学校名を書き間違えていたり、どのコースなのかを書いていなかったり、空白のまま提出していたりする人が何人もいました。進路希望調査は中学校に出す書類ではありますが、大切な進路に関する書類です。丁寧に正確に時間をかけて作成すべき書類です。高校に出す書類はたった一文字のミスも許されません。先生はみなさんの進路に関する書類は時間をかけて作成し、複数名で間違いがないように確認します。それぐらいみなさんの進路に関しては慎重にならなければいけないという意識を持っています。ですが、一番慎重にならないといけないのは受験するみなさんです。普段の意識の甘さが本番の失敗にも繋がってしまうこともあります。早い段階から高校受験を意識して真剣に取り組んでいる人もいますが、まだまだおうちの方や先生に任せっきりになってしまっている人もいます。この懇談までに意識を高めていってほしいと思います。

自己申告書の書き直し

11月14日(金)の自己申告書の書き直しを行います。夏休みの宿題になっていた自己申告書ですが、文章の書き方や内容があまりよくありませんでした。文章を書くのは難しいと感じるかもしれませんが、意識をして書く練習をすれば必ず上達します。普段から「何字まで書けばセーフですか？」と文字数ばかりを気にしていますが、文章が書けるようになれば、指定される文字数では足りないと感じるようになるはずです。この自己申告書は公立高校を受験する人が書く文章ではありますが、自己申告書のような形式の文章は、公立高校受験以外でも生かされることがあります。高校卒業後に進学や就職するときにも同じような形式の文章を書かないといけなかったり、自己申告書に書いたような内容が面接などでも生かされたりします。公立高校を受験しない人も真剣に取り組むようにしましょう。

先生へのインタビュー

さて
どの先生でしょう？

Q 中学校時代、どんな受験勉強をしていましたか。

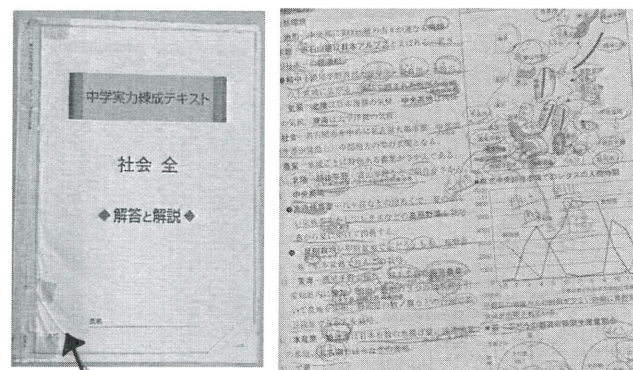
A 努力しないと点数が取れないタイプだと思っていたので、実力テストがあるたびに学校で準備されていた3年間のまとめの問題集(5教科)を必ず1周解いて暗記していた。問題集を学年ごとに分類し、いつまでにやるという目標を立てて計画的に勉強していた。同じ問題を何度も何度も解いたので問題集はボロボロだった。過去に終えた実力テストを100点取れるまで繰り返し解いていた。誰よりも勉強時間が長かった自信がある。結果、全部で4回受けた五ツ木の点数は3回目から大幅に上がった(33点上がった教科もある)。

Q 志望校には受かりましたか。

A 公立の前期は3教科で受験して落ちてしまった。その日から泣きながら理科、社会を必死に勉強し、後期受験で志望校に合格することができた。諦めたくなかったので志望校は落とさず、最後まで勉強し続けた。

Q みなさんへのメッセージ

A 継続は力なり 私の座右の銘です。
ひたすら同じ問題を解くことも大切です。



11月の予定

3日(月)文化の日				
5日(水)45分授業	4限まで	進路懇談①		
6日(木)45分授業	4限まで	進路懇談②		
7日(金)45分授業	4限まで	進路懇談③		
10日(月)45分授業	4限まで	進路懇談④		
	1限:月2	2限:月3	3限:月4	4限:月5
11日(火)45分授業	4限まで	進路懇談⑤		
14日(金)45分授業	5限:自己申告書の書き直し	6限:避難訓練(地震)		
17日(月)1限:授業				
19日(水)期末テスト①	1限:国語	2限:社会	3限:技家	
20日(木)期末テスト②	1限:英語	2限:理科	3限:保体	
21日(金)期末テスト③	1限:数学	2限:美術	3限:音楽	小6部活動見学
23日(日)勤労感謝の日				
24日(月)振替休日				
26日(水)専門委員会				
28日(金)第4回実力テスト	1限:国語	2限:数学	3限:理科	4限:英語 5限:社会

